

こんにちは。私は私の人生の中で最も大きな挑戦について話したいのでこの場に立ちました。

私は25歳です。でも、今、二年生です。普通の二年生に比べて年上だねと思うでしょう。私は去年新生になりました。私はこの前にどんな夢もありませんでした。ただ、アルバイトをして、お金をもうけるばかりでした。でも、ぼんやり今の生きかたから脱したいと思いました。そこで私が今の生きかたからだっするために先に何ができるかについて時々考えました。それで、まず、大学の入学試験を受けようと決心しました。でも、その当ても私は自分の夢をよく分からないままでした。

決心した後、私は勉強を始めました。しかし、勉強する時間も足りなくて、何をしたらいいのか分からなかった私は、ただ、友達が行きたがる学校と一緒に受験しました。それで、私は地方にある大学の歯科衛生学科に合格しました。しかし、いざ合格したら、“本当にこれでいいのかな”と悩むようになりました。

そして悩んだあげく、“このままじゃだめ。このまま行ったら、後悔しそう”。

“一所懸命勉強して、その結果のまま、大学に入ろう、挑戦してみよう”。

それで、私は入学をあきらめて、その時から本格的に勉強を始めました。

23歳に高校時代の勉強をまたすることはすごく大変でした。入試制度が変わって、この前に勉強したものがよく思い出せませんでした。でも、私を励まして、応援してくれた人々のおかげで、あきらめずに勉強ができました。

一日、絶対11時間以上勉強をしました。そして、勉強をしながら自己と向き合う時間がたくさんありました。私が日本語に興味をたくさん持ってたから、“そう！日本語を勉強して、日本に関する貿易会社で働こう！”とい決心しました。結局、私は努力のすえに、私の人生の中で一番いい点数を得ました。そして、志願した国際通常学と日本語学科に両方合格して、日本語学科を選びました。その結果、私は、今、この場で発表をしています。もし、皆さんも何かに挑戦したいと思っていましたら、ためらわずに挑戦してください。成功は挑戦する人だけ得られます。

ご清聴、どうもありがとうございました。